

報 廣 ま つ だ い

昭和53年3月10日発行

第 220 号

新潟県松代町公民館

電話松代 7-2301番

印刷・松代印刷所



久しぶりに青空が顔をのぞかせ
 た2月9日、町内小・中学校スキ
 ー大会が開催されました。
 今年も、豪雪災害対策本部が設
 置されるほどに降り続いた雪に迷
 われましたが、当日は、絶好の
 スキーコンディションに恵まれ、
 会場の少林寺山スキー場・統合中
 学校グラウンドでは、大勢の父兄が
 声援する中、子供たちは元気いっ
 ぱい、回転・大回転・距離競技に
 覇を競いました。

(当日の結果は7ページです。)

(1)

《畜》《産》

だより

一、和牛飼養戸数及び飼養頭数について

昭和五三年二月一日現在の和牛飼養状況は次のとおりです。

和牛飼養戸数	和牛飼養頭数
一一六戸	三一〇頭
内訳	繁殖牛
肥育牛	一二一頭

このうち一戸一頭飼養戸数は八戸であり、二頭以上飼養戸数は二七戸で、この頭数は二二一頭となります。

昨年より戸数で一八戸減少しましたが、殆んど一頭飼育農家であり頭数は四頭減少したに留まりました。従って所謂多頭化が進んだと言えます。

二、子牛多頭生産状況について

町で子牛を販売した頭数は一〇二頭（松代家畜市場九三頭、虫川及び直江津家畜市場九頭計一〇二頭）であるが、その内五四頭は一九名で生産したことになります。然し和牛の飼養は必ずしも多頭飼育でなければならぬという訳ではありません。全国どこでも和牛の飼養は実際は農家の主婦の方々がなされている場合が多いのです。農家の主婦は忙しいのはわかります。農作業も手伝わねばならず

食事の用意もしなければならず、子供の世話から主人の身のまわりまでみねばなりません。然し牛が可愛いとて一頭二頭の牛なら大丈夫だという主婦も非常に多いのです。主人は冬は出稼ぎに行くから冬は全く牛のめんどうは主婦がみなければなりません。牛をやめたら気楽で、気楽でという主婦の言葉を聞きますがもう一度考えなおしてみてください。そして主人の出稼中は自分の仕事だと考え、「子とり」をして少しでも家計のたしにしたいと思ひます。

52年度に1戸2頭以上子牛を生産し家畜市場で販売した方は次の方々です。

部落名	氏名	頭数	販売金額	部落名	氏名	頭数	販売金額
室野	佐藤啓二	六	一三〇七	蓬平	若井繁一	三	五二一
儀明	小堺和正	四	九四六	〃	若井徳吉	二	四六九
〃	牧田亮次	四	一〇八六	〃	若井利作	二	四四〇
峠	山岸公男	四	一〇二九	〃	小堺伯郎	二	四四〇
〃	山賀新一郎	四	八五〇	〃	小堺三雄	二	四二一
池ノ畑	高橋紀元	三	七二八	〃	室岡庚一郎	二	四八一
助平	高橋勝美	三	五二六	儀明	小堺熊蔵	二	四八二
〃	中条為栄	三	六五二	〃	小堺長一	二	四四三
竹所	中条正江	三	六二〇	峠	牧田進	二	四六〇
蓬平	若井弘太郎	二	五三〇	計	一九名	五四	二四〇一

七三〇円と段階的に引き上げを行なうことになったものです。国民年金をよりよい制度にするため、保険料の改正について皆さんの協力をお願いします。

福祉年金は四月に支払れます

今まで福祉年金を受取る月は一月、五月、九月となっていました。が、昨年の国民年金法の改正で、四月、八月、十二月に変更されたことにより、年金の支払月は一ヶ月づつ早くなります。

このため、ことし最初の年金は四月十一日から受取れますから、忘れずに定められた郵便局で受取ってください。

国民年金保険料

この四月から

2,730円になります

国民年金の定額保険料が、この四月分から、一ヶ月二、七三〇円になります（現在月二、二〇〇円）。今回かわるのは定額保険料だけで附加保険料は今までと同じ一ヶ月四〇〇円です。したがって附加保険料を納めている人は、定額保険料と附加保険料を合せて一ヶ月三、一三〇円の保険料を納めていたただく事になります。（現在月二、六〇〇円）。国民年金は、一昨年の法改正により、夫婦で共に附加年金にも加入して二五年間納めた場合、月額八万円以上の年金が受けられるようになりましたが、こうした年金を支給し、将来にわたって適切な年金財政を運営していくために必要な保険料は現在月五、一五〇円と計算されています。しかし国では国民年金加入者の皆さんの負担が急に増えることを避けて、昨年四月から一ヶ月二、二〇〇円、そして、この四月から二、

民生委員が改選されました

民生委員の任期は3年となっており、昨年11月で前の方々の任期が終り、12月1日で新しい民生委員が選任されました。

松代町の民生委員の定数は22名で、別表のとおり各地区を担当し地域住民の福祉の向上に活動しております。

民生委員は児童委員も兼ねており、生活困難な場合、身体障害者、精神薄弱者、老人、母子等の福祉の外、児童の福祉に関することがらについても、住民の皆さんの相

談相手になっていただいております。

その仕事を進めるに当っては、個人の人格を尊重し、その身上に関する秘密は守り、差別的な取扱をする事とはなく、又その職務上の地位を政治的目的に利用してはならないことになっております。

住民の皆さん自身に、又地域に前に掲げたようなことで、問題がありましたら地区担当の民生委員にご相談下さい。

松代高校家庭クラブ 「愛の毛糸編み運動」

「私たち松高家庭クラブは、毎年愛の毛糸編み運動を行っています。個人が作ったモチーフをつなげたチャンチャンコ、マフラーなど送りますので、子供たちに使ってもらえれば幸いです。」

この手紙とともに、一月の末、毛糸あみの可愛い、きれいなベレー帽など帽子や、チャンチャンコ、マフラーなどがたくさん入ったダンボール箱が、役場の福祉係の窓口届けられました。

一月号でも紹介したように、松代高校家庭クラブでは、ここ数年この活動を続けて来しました。

役場では2月8日、新井市に移転した県立にしき学園に届けさせてもらいました。

「にしき学園」は知能の発達の遅れている子どもたちが入っている施設です。子どもたちは小さい中から親元を離れ、施設の職員や地域の住民の温い手に守られ励まされ一生懸命にがんばっています。届けた際に写して来た写真です。先生方にきかせてもらって喜んでいくところをご覧下さい。

クラブの皆さんありがとうございます。

別表

番号	担 当 地 区	民 生 委 員			電話番号
		氏 名	部 落		
1	松代	菅井ハル	松代		7-2225
2	小荒戸・太平	柳三郎	太平		7-7496
3	菅刈・田沢	市川藤蔵	田沢		7-7338
4	小屋丸・池之畑	柳文雄	小屋丸		7-9696
5	下山	宮沢甚吉	下山		7-9725
6	千年・池尻	柳栄策	千年		7-8746
7	会沢・逢平	五十嵐政勝	会沢		7-9507
8	清水・桐山	小山茂	桐山		7-9582
9	東山・海老	石沢セイ	海老		7-2731
10	犬伏・孟地	柳文八郎	孟地		7-7248
11	片桐山・滝沢	佐藤正義	滝沢		7-7551
12	中子・芋島	柳富美雄	芋島		7-7226
13	田野倉・仙納	本柳善右衛門	仙納		7-8176
14	田代	若月郡二	田代		7-9148
15	助平・小貫	小山直治	小貫		7-8253
16	諏訪峠・寺田	山岸健吉	寺田		7-8506
17	名平・蒲生	倉石義乗	蒲生		7-2275
18	儀明	小堺欣一	儀明		7-8442
19	福島・奈良立	堀川千代子	奈良立		8-4492
20	室野	関谷秀夫	室野		8-4516
21	竹所・木和田原	佐藤信忠	竹所		8-4416
22	濁・峠	牧田カツ	峠		8-2086

通学路 黄色い帽子に 注意と徐行

春の全国交通安全運動はじまる

運動期間 4月6日～4月15日まで

◇ 運動の目的

この運動は、すべての人に交通安全思想を普及徹底し、正しい交通ルールの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的として実施されるものです。

◇ 運動の重点

一、歩行者、自転車利用者、特に子供と老人の交通事故防止

二、夜間における交通事故の防止
三、シートベルト着用の推進

◇ 運動のスローガン

「通学路黄色い帽子に 注意と徐行」

。こどもやお年寄りのそばを通るときはスピードは控え目に、間隔は十分にとって下さい。
。こどもは車が大好きです。車を動かすときは、そばにこどもが居ないか良く確かめて下さい。



戸籍の謄抄本の意義

問 戸籍の謄本とか抄本というのは、どういったものか。また、それらはいつでも、誰でも交付を受けることができるか。

答 戸籍の記載の全部を転写したものを戸籍謄本といい、戸籍の記載の一部（請求者の指定する部分）をそのまま転写したものを戸籍抄本という。また、除かれた戸籍の謄本を除籍謄本と、除かれた戸籍の抄本を除籍抄本という。さらに請求によって除籍者に関する記載の謄写を省略した、いわゆる省略抄本といわれる戸籍謄本の発行も認められていたが、昭和五十一年六月の戸籍法改正によって、この省略抄本は廃止された。

戸籍謄本や戸籍抄本は、何人でも所定の手数料を納めて戸籍事務管理者である市町村長に対し、その交付を請求することができるのが原則である。しかし、かつては、いつでも、誰でも、誰の戸籍謄本、抄本でも交付を受けることができたため、第三者が自分の戸籍謄本の交付を受け、それによってプライバシーを侵害されるといった例も絶無ではなかった（たとえば、帰化者であるとか、非嫡出子であるとかいった場合に、それを明らかにされたといった例がそれである）。そこで昭和五十一年度六月の戸籍法の改正によって、戸籍謄本や戸籍の抄本の請求をするに当たっては、（一）戸籍に記載されている者、又はその配偶者、直系尊属もしくは、直系卑属が請求する場合。□国もしくは、地方公共団体の職員、又は法務省令で定められた日本専売公社など特定の公法人の役員もしくは職員が職務上請求する場合。（二）弁護士、司法書士、土地家屋

調査士、税理士、社会保険労務士、弁理士、海事代理士又は行政書士が、職務上請求する場合をのぞき、請求の事由を明らかにしなければならないこととなり、いたずらに他人の戸籍謄本や戸籍抄本の交付を受けようとするのを防ぐことになったのである。また、除籍謄本や除籍抄本については、（一）除籍に記載されている者又はその配偶者、直系尊属もしくは直系卑属にかぎり、手数料を納めてその交付を請求することができることとされた。□国又は地方公共団体の職員、弁護士、司法書士など特定の職業の者、その他法務省令で定める特定の公法人の役員もしくは職員がその職務上必要ときは当該除籍に記載されていると否にかかわらず、交付請求をすることも認められたのである。それ以外の者が除籍謄本や除籍抄本を請求することができるのは、相続関係を証明する必要がある場合とか、裁判所に提出するときなどに限定されたのである。

国保よりお知らせ

今年は国保被保険者証の検認は行ないません

世帯主はもう一度自分の家の被保険者証を確認して転入等による記入洩れや、転出・死亡等による消し込みがあったら、役場の窓口で手続きをしてください。

出稼者の帰省時期が近づいてきました。お医者さんにつづけてかかっている家族がある場合は至急社会保険と国保の切り替え手続きを済ませて下さい。

手続きが都合により遅れる場合はお医者さんに「何月何日」に退職したことを申し出て下さい。そのまゝにしておくとあとで社会保険から医療費の全額を請求されますのでご注意ください。

（国民健康保険係）

戸籍の窓口から

二月受付分（受付順）

おけつこん
おめでとう

佐藤芳平・坂田ミツ子

室野 えびすや

おたんじょう
おめでとう



室岡 暁 父 徹 母 一恵 長男 池尻おおよ

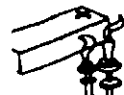
松沢悦子 父 啓太郎 母 より子 二女 儀明あたしや

池田星児 父 千代二 母 弘子 長男 田野倉大槨

関谷 努 父 芳訓 母 初子 長男 松代こうぞ

室岡麻子 父 久喜 母 秀子 長女 仙納 森下

おくやみ
（死亡）



小山シゲ 六七才 桐山 しろべい
若月義広 八五才 田代 田端や
関谷サワ 八三才 松代 どんねん
柳 フク 八七才 松代 三ツ井や
仲村豊八 五九才 儀明 ぎへい
中条三三 七四才 竹所 石原
佐藤イワ 七六才 室野 沖
西潟武夫 七五才 福島 ひがしや
山岸ミヤ 八九才 木和田原 だと
佐藤リン 七七才 木和田原 ぶぜん

人口のうごき

3月1日現在

世帯人口	数	1,967 (+ 2)		3,838 (- 7)		3,927 (- 1)		7,765 (- 8)	
		男	女	男	女	男	女	男	女
出生	5	10		13		23			
転入	10								
転出	15								
増減									

貧血について

—貧血は病気を悪くします—

人間の総血液量は体重の約1/13です。50 Kg / 60 Kgの人の血液量は四〇〇〇〜五〇〇〇mlもあることになります。この血液の生理的な作用は、栄養の運搬・ガスの運搬・ホルモンの運搬・排泄・体温の調節・体の保護などたくさん働きのもっています。貧血というのは病気の名前ではなく血液の中の赤血球数や血色素の量が正常の値より少なくなった状態をいいます。このように、貧血と最も関係の深い赤血球や血色素の役割は、酸素を体のすみずみまで運搬し、不

要になった炭酸ガスを体外へ運び出す役目を持っています。したがってこれらが不足すると体のあちこちにガタがくるわけです。しかし、長い間かかってこのような状態になるので体が自然になれてきて特別の症状の出ないことが多く、これを潜在性の貧血といえます。

貧血症というのは、臨床的に病気と診断出きる状態で、自覚症や他覚的な症状が現れてきたものがあります。めまい・どうき・身体がだるい・疲れやすい・微熱・顔やまぶたが青白くなるなど色々ありますが、病気が相当進んでもこのような症状が明らかでない場合も多いのです。したがって、割合重症の貧血症だけが医師の治療の対象となつています。

昔から、「転ばぬ先の杖」という教訓があります。その杖とは、貧血傾向のある人を早く見つけ出すための貧血検査です。

2月26日、町卓球協会主催による第十二回町内卓球大会が、松代小学校体育館を会場に開催されました。

午前の団体戦には十八チームが参加、熱戦をくりひろげました。当日の結果は次のとおりです。

- ◎団体………18チーム出場
- 優勝 役場Aチーム
- 2位 土木Aチーム
- 3位 大林組チーム
- 伊沢チーム

- ◎個人
- 青年の部——55名出場
- 優勝 布施公紀(土木事務所)
- 2位 相羽信良(菅刈分教員)
- 3位 武田繁男(松代病院)
- 4位 石口博雄(役場)
- 5位 柳 善雄(〃)
- 壮年の部——9名出場
- 優勝 高橋嵩一(役場)
- 2位 池田 猛(〃)
- 3位 大内秀二(大林組)
- 女子の部——11名出場
- 優勝 関谷ふじえ(役場)
- 2位 斉藤充代(室野小教員)
- 3位 佐藤さとみ(松代高校)

52年9月、町で実施した母性貧血検査の結果は左記の通りで、非常に貧血傾向の人が大勢いました。

母性貧血検査結果(20〜39才)

受診者 四六八人

異常なし 八八人(18・8%)

要指導 一一九人(25・4%)

要精検 二六一人(55・8%)

個人あてに結果通知を出してありますが、まだ未受診の人があります。受診して治療を継続している人もいます。要精検の通知で未受診の人は一日も早く受診し、医師の指示を受けて下さるようお願いいたします。

51年8月の公報にも貧血について書いてあります。各部落に生活推進員の方がおられますので、皆さんで貧血予防の食事について話合ったり、調理実習をし、母性貧血検査の対象とならない人も、自分自身と共に家族の貧血を防ぐようにして下さい。

二二一名が 検定試験に挑戦

商工会珠算検定

2月12日に松代中学校で開催された第48回商工会珠算検定試験の成績が町商工会から発表されました。

発表によりますと、

受験者数 二二一名

合格者数 一〇四名

合格率 四七・〇五%

満点合格者 四名

であり二級に池田靖子さん(松代小六年)が合格し、三級に16名の合格者がありました。以下検定試験の成績です。

二級	池田靖子(松代塾)
三級	合格者 一六名
四級	〃 一三名
五級	〃 一五名
六級	〃 二〇名
七級	〃 二二名
八級	〃 一七名

役場Aチームが優勝

第12回 町内卓球大会



第十八回松代町スキー大会 継走で古町チームが初優勝



2月12日、松代町スキー協会主催による第十八回松代町スキー大会が開催されました。

午前は、少林寺山スキー場を会場に、回転・大回転・婦人レースが、午後は会場を統合中学校グラウンドに移し、駅伝継走が行なわれました。

大会の花、駅伝継走にはオープン参加を含め二十チームが参加、応援の拍手とかけ声をうけ、大熱戦を展開しました。

大会の結果は次のとおりです。

▲回転▼

- ☆青年一部
①鈴木孝雄②瀬沼伸彦③山岸進
☆青年二部
①市川佳雄②関谷栄治③武田芳夫
☆第一壮年の部
①関谷松雄・関谷昭栄③鈴木昭平
☆第二壮年の部
①関谷政一②関谷博③関谷忠吉
☆第三壮年の部
①富沢恭松②樋口政栄③若井武徳

▲大回転▼

.....

全日本スキー連盟公認のスキーパッチテストが、2月20日少林寺山スキー場において開催されました。検定合格者は次のとおりです。

級別	氏名	年令	住所
1	谷 穂 幸	17	松代 和田原
ク	藤 透	15	木和
ク	沢 一	14	松代
ク	相 信	20	ク
2	樋 幸	16	峠 沢山
ク	牧 宏	16	会 松
ク	高 洋	16	松 沢
ク	高 修	16	会 松
ク	小 島 博	16	松 代
ク	市 司	16	峠 松
ク	牧 修	15	松 代
ク	佐 嘉	14	ク
ク	関 正	14	ク
ク	柳 隆	17	峠 代
ク	牧 夫	17	ク 松
ク	牧 利	42	松 代
3	鈴 子	17	松 代
ク	牧 広	11	松 代
ク	山 実	13	松 代
ク	江 樹	13	ク 松
ク	牧 志	11	ク 松
ク	小 尚	11	ク 松
ク	鈴 嗣	10	ク 松
4	柳 友	10	太 平
ク	関 智	12	太 代
ク	富 智	12	松
ク	富 美	12	松



- ☆青年一部
①鈴木孝雄②五十嵐勲③関谷那一
☆青年二部
①武田芳夫②市川佳雄③佐藤徹夫
☆第一壮年の部
①関谷昭栄②佐藤政行③小堺晃
☆第二壮年の部
①平沢 清②関谷忠吉③関谷政一
☆第三壮年の部
①樋口政栄②矢代午三③富沢恭松

▲婦人レース▼

- ①小島ケイ②関谷光子③佐藤日出子

▲駅伝継走▼

- ①古町チーム (鈴木孝雄・関谷那一・佐藤幸治)
②商工会Aチーム (樋口堅一・山岸進・鈴木誠一)
③郵便チーム (佐藤政行・関谷昭栄・石口松男)
④商工会Bチーム (関谷松雄・万羽二男・山賀茂)
⑤役場Aチーム (武田芳夫・堀川一郎・高橋博)
⑥司工務店Aチーム (小堺国栄・山本吉郎・室岡茂男)

◎駅伝継走ラップタイム

- ①鈴木孝雄②関谷那一③石口博雄
④佐藤幸治⑤佐藤政行⑥樋口堅一

小・中学校スキー大会結果

期日 2月9日
主催 松代町教育振興会



小学校 <上位6位までの入賞> 回転二小学校男子

- 5学年 ① 柳 二三男 孟地小
② 鈴木 祐嗣 松代小
③ 小島 正志 〃
④ 小堺 武彦 蒲生小
⑤ 村松 修博 〃
⑥ 小林 尚 松代小
- 6学年 ① 関谷 徹 松代小
② 佐藤 勝広 孟地小
③ 佐藤 勇二 〃
④ 関谷 信幸 蒲生小
⑤ 市川 清 松代小
⑥ 上村 隆一 〃

大回転二小学校男子

- 5学年 ① 柳 二三男 孟地小
② 佐藤 弘幸 〃
③ 斎木 秀雄 室野小
④ 小堺 武彦 蒲生小
⑤ 五十嵐政和 孟地小
⑥ 山賀 和広 松代小
- 6学年 ① 小堺 広保 室野小

- 6学年 ① 津幡 深 蒲生小
② 市川 清 松代小
③ 小島 昭夫 孟地小
④ 関谷 信幸 蒲生小
⑤ 山岸 信行 松代小
⑥ 関谷 徹 〃

大回転二小学校女子

- 5学年 ① 柳 智子 孟地小
② 佐藤 昭子 松代小
③ 関谷 直美 〃
④ 西湊 範子 室野小
⑤ 南雲亜希子 〃
⑥ 佐藤美佐子 〃
- 6学年 ① 関谷美智子 松代小
② 佐藤 祐子 室野小
③ 牧田実奈子 峠 小
④ 富沢かつみ 松代小
⑤ 村松由美子 蒲生小

距離二小学校男子

- 5学年 ① 富沢 政彦 松代小
② 山賀 智之 〃
③ 高橋 祐之 〃
④ 小堺 敏明 室野小
⑤ 秋山 淳也 清水小
⑥ 樋口 春彦 松代小
- 6学年 ① 植木 勲 〃
② 柳 正春 〃
③ 山賀健一郎 〃
④ 中村 義寛 〃
⑤ 市川 雪政 〃
⑥ 高橋 宗浩 〃

距離二小学校女子

- 5学年 ① 高橋美由希 松代小
② 山賀伊佐子 〃
③ 高橋 昭子 〃
④ 万羽 匠子 〃
⑤ 山賀 広恵 〃
⑥ 植木由紀子 〃
- 6学年 ① 関谷 秀子 〃
② 志賀 菊江 〃
③ 宮沢恵美子 〃
④ 中条 直美 峠 小
⑤ 佐藤 律子 清水小
⑥ 小山由美子 桐山小

継走<上位3チームまでの入賞>

- 小学校男子① 松代小学校A
② 松代小学校B
③ 室野小学校A
- 小学校女子① 松代小学校A
② 松代小学校B
③ 清水小学校B

中学校 <上位3位までの入賞>

回転二中学校男子

- 1学年 ① 相沢 忠 松代中
② 柳 隆夫 〃
③ 茂野 広平 清水中
- 2学年 ① 相沢 一 松代中
② 山岸 正文 〃
③ 関谷 正博 〃
- 3学年 ① 小堺 久吉 山平中
② 関谷 哲 松代中
③ 万羽 善久 清水中

大回転二中学校男子

- 1学年 ① 相沢 忠 松代中
② 柳 隆夫 〃
③ 茂野 広平 清水中
- 2学年 ① 山岸 統 山平中
② 関谷 正博 松代中
③ 宮沢 利孝 〃
- 3学年 ① 佐藤 嘉幸 〃
② 佐藤 幸雄 孟地中
③ 関谷 哲 松代中

大回転二中学校女子

- 1学年 ① 中沢真理子 奴奈川中
② 中沢己栄子 〃
③ 小島 早苗 孟地中
- 2学年 ① 小島 京子 〃
② 米持 徳子 奴奈川中
③ 佐藤 和美 〃
- 3学年 ① 小林 朋子 孟地中
② 中村美津子 清水中
③ 茂野 洋子 〃

距離二中学校男子

- 1学年 ① 佐藤 純一 松代中
② 高橋 和彦 〃
③ 中村 浩 清水中
- 2学年 ① 富沢 博幸 松代中

- ② 市川 義久 松代中
③ 市川 英明 〃
- 3学年 ① 関谷 武久 〃
② 富沢 石一 〃
③ 山岸 正樹 山平中

距離二中学校女子

- 1学年 ① 山賀 和美 松代中
② 柳 和子 〃
③ 高橋 弥生 〃
- 2学年 ① 中村知恵美 〃
② 五十嵐まり子 〃
③ 樋口 俊子 〃
- 3学年 ① 石口 富子 〃
② 南雲 元子 〃
③ 秋山タエ子 清水中

継走

- 中学校男子① 松代中学校B
② 〃 C
③ 〃 A
- 中学校女子① 〃 A
② 清水中学校
③ 松代中学校C



スキー町外ががんばりました 上部大会

松代高校選手の記録

◎上越スキー大会

期日 1月9日～13日
会場 関温泉・池之平温泉

- 。大回転 7位 関谷稔幸
- 。回転 6位 〃
- 。距離15km 3位 柳時夫
- 4位 関谷浩好
- 8位 柳健司
- 9位 上村家一
- 。40kmリレー 2位・(柳時夫・関谷浩好・柳健司・上村家一)

◎新潟県スキー大会

期日 1月18日～21日

松代中学校選手の記録

◎第四回池之平 クロスカントリスキー大会

期日 52年12月27日～28日

- 。距離男子 1位 万羽琢哉
- 12位 佐藤純一
- 19位 富沢博幸
- 6位 五十嵐マリ子
- 7位 石口富子
- 10位 中村知恵美
- 。距離女子

◎上越地区中学校スキー大会

期日 53年1月12日～14日

- 。距離男子10km 1位 万羽琢哉
- 12位 佐藤純一
- 10位 石口富子
- 12位 五十嵐マリ子
- 。大回転 13位 佐藤嘉幸
- 10位 関谷正博
- 。回転

◎第21回県中学校スキー大会

期日 53年1月24日～25日

会場 津南マウントパークスキ

- 。大回転 20位 竹内賢司
- 。回転 9位 関谷稔幸
- 11位 若月等
- 。距離15km 9位 柳時夫
- 40kmリレー 8位・(柳健司・柳時夫・関谷浩好・上村家一)

◎新潟県スキー選手権

期日 1月22日～26日

- 会場 池之平温泉
- 。大回転 10位 若月等

◎全国高校スキー大会

期日 2月6日～13日

- 会場 北海道・小樽
- 。回転 62位(一六〇人中)
- 。距離15km 77位(二五〇人中)
- 柳時夫

- 会場 六日町・小千谷スキー場
- 。距離男子10km 1位 万羽琢哉
- 19位 関谷武久
- 。距離女子5km 19位 石口富子
- 男子リレー(5km×4)
- 5位(万羽琢哉・佐藤純一・富沢博幸・関谷武久)
- 。女子リレー(3km×3) 12位
- (五十嵐マリ子・石口富子・中村知恵美)

◎全国中学校スキー大会

期日 53年2月7日～9日

- 会場 草津温泉
- 。距離男子10km 17位 万羽琢哉
- 。男子リレー 新潟県は4位
- (2走に万羽琢哉)

こわい幼児の行動スタイル

交通事故

子供の交通事故の中には、大人ではとうてい考えられないようなカタチでおこる例がたくさんあります。そのほとんどが、子供の行動の特性が原因となっ

たものです。交通事故につながりやすい子供の行動の特徴としては、次のようなものがあります。

子供を交通事故から守るため、お母さん方の参考になればと思います。

△その一V 一つのこと夢中になると、まわりの物が目に入らなくなる。

・道路で夢中になって遊んでいて、車が近づいても気がつかない。

・ボールを追っかけて、いきなり車道に飛び出す。

・道路の反対側から、親や友達に声をかけられたり、手を振って合図されると、いきなり車道へ飛び出す。

・親と手をつないで歩いていても、興味のある物(たとえばおもちゃ屋)などを車道の反対側に見つけたら、つないだ手を振り切っても飛び出そうとする。

△その二V その時その時の気分によって行動が変わる。

・うれしいことがあると、はしゃいで落ちつきがなくなる。また、父母に叱られたりするとそのことばかりが気になり、まわりを見ないで道路を歩いたりする。

△その三V 物事を単純にしか理解できない。

・走っている車が止まるために、どのくらいの距離が必要なのかがよくわからない。

△その四V 大人のまねをする。

・信号を無視して横断したり、交通ルールを守らない大人を見て、その通りのまねをする。

△その五V 物かげで遊びたがる。





蒲 生
山 岸 正 平 (農業委員)

生産調整と稲作

今、我が国はご承知の通り、米が過剰生産という農民として信じられない状態となっている。私達のように、昭和初期から農業の中で苦しんで来た者達にとって「信じられない」ということは、丁度宇宙時代を迎えた現代の進歩の中で納得のいかない数々の変化進歩と同様の驚きという他ない訳だ。

科学の進歩とか発展はどうも自分達と別のところで行なわれていくような感じなのだ。又、二〇〇海里時代もびったりこない。他で騒いでいることのような気がする。これは現実の心理的環境というか、自己本位というか、強いて言えば動物本能とでも言うより仕方あるまい。現に全国的転作率よりわが町は低い率だということとで安心している。それは事実だ。

ところで全国的視野の中で今は良いのだが、ただ町長さんのお力を感謝し喜んでることが永く続くのだろうか、来年は……。五年後は……。果たしてどのような推移をたどるだろうか。なるようにしかならぬのだ。それで良いのだ……。でいいだろうか。先人の言葉に「考えないということとはそれ自体が罪だ」(後藤静香)というのがあるのを思い起こそう。教育問題でも、少年犯罪でも、今我々が関係ないと思っている数々の問題でも、やがては私達の子や孫の世代に、いや明日にでも身近に起き

ないとは断定出来ない事件なのだ。ある政党は、減作反対を表明する。では、それをどうすれば解決出来るのか。米飯をこれ以上食べれるのか。否食べなければならぬのかと思うとゾッとする。基盤整備をして排水灌水の状態所謂管理の良好な水田が多くなってくる明日、減収を望めと言うこと自体笑い話である。でも米はそうでも農産物全体としては輸入に頼る物資が非常に多いことは、これ又ご存知のとおりである。そうしたら今そういう農産物をどうすれば作付し収穫に結びつけることが出来るかを、今こそ真剣に考えなければならぬときだと思う。水田利用再編対策協議会が発足した。町長、農協組合長、農業委員会会長、町議会副議長がこのメンバーであるという。一応要点は完璧であろうが、皆様多忙な公務をお持ちの方々である。そこが動かなくても今年が良いのだ。「それでいいのだ。」天才バカボンの言っている通りだ。

ところでここに提案する。今年の米の出荷計画は町で九八、〇〇〇袋。これは実質的には不能の数字ではないが、今まで通りだと難儀な数であるのだ。豊否によって左右される数字だ。

内在消費米(これは身内に食べてもらっているもの)を自主流通米として食管の認めるものとする。ことが出来ないものか。食管をなし崩しにしないためにも、余剰米を作らないためにも、農協の管理下で注文をいただいて発送出来れば対手が大きな企業でなくても、それこそ品質等級等にも特別自主米として政策の中に織込めないことはないと思う。実際はそれで動いている数量はかなりあると思う。それが出来れば銘柄米は大きな比率となって出荷されるはずだと思ふ。

かつては、自主流通米の前身というか、そういう点で今日の状態になったのだ。法厳しければ法をくぐる方法も考えられるものだ。こういう食管特別法のようなものが出来たら、実質的な米飯消費量も正確につかめると思うが……。もう一つ……。荒廃している国土

(町の土地)を生かす対策は、これこそ、町・農協と町をあげての事業として腹をくくって計画実行を果さなければ、将来、子孫になんとお詫びのしょうもないことにはならないだろうか。

「考えないことは罪である」もう一度この言葉を繰返しての稿を終わります。

昭和五十三年二月

通信制

入学生を

募集しています。

働きながら高等学校教育を受けることができる通信制課程の生徒を募集しています。

通信制課程では、教科書、学習書が無償配布され、授業料は不要です。又月額五千円の修学奨励金貸与制度や、所得税勤労学生控除の特典があります。

☆応募資格……中学校卒業もしくは今年の三月卒業見込みの人、または中学校卒業と同程度の学力があると認められる人(年齢性別を問いません。)

☆願書提出期間

二月二十一日～四月十日

なお通信制課程は、新潟高校と高田南城高校に設置されていますが、この課程は勉強したい科目だけを受けることもできます。

くわしくは出身中学校か出願する高校、または県教育庁高等学校教育課(電話 〇二五二―二三―五五九九)へお問い合わせください。

停電のお知らせ

。 3月30日(木曜日)

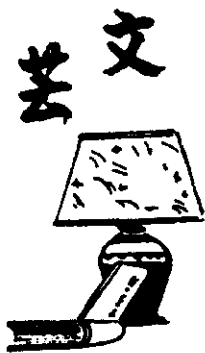
。 午前9時30分から12時まで

。 田沢

。 午後1時30分から4時まで

室野・木和田原・竹所・濁・

峠



しぶみ句会

春山他石先生 選
1月7日於山平旅館

新年初句会

姓変えし教え子ふえし賀状かな
稿了えてひとりの刻を年守る
雪卸す七日の雨となりけり

たつぢ

雪やみて窓の明るき屋並みかな
去年今年古妻着飾ることもなく

悠歩

峠越えここより雪の深きかな
月青く雪化粧して大伽藍

公明

染めぬきの揃いはんてん寺年始
白梅の三つほど開き寒に入る

六花

雪に灯を供え拝みて鉦始め
雪折れの松もらい来て注連飾る

枯水

大晦日元日二日風邪に伏す

淡水

仰ぎ見る鶏足山の初景色

静風

大寺の礼者の列の人となり

漣舟

雪静か瀬音を聞きし山の宿

貞水

吾子と入り大きと感ず初湯かな

熊夫

元朝の鶏足山は雨もよい

立石

初詣木の間ぬい行く灯がゆれる

きく代

餅喰って仕事始めをする心算

寒の入り屋根うつ雨やめずらしき
善一

元日に梅の一輪ほころびぬ

八千代

(2月4日於公明居)

餅花のゆれて火風のたちけり
小正月過ぎて野鍛冶の鍬うてり
春立つも動きのにぶき金魚かな

淡水

厩から始末終えきて熱き燭
新築を寿ぎ立春の句宿かな

悠歩

大寒のきびし廊下を手洗いに
淋しさに窓を明ければ雪小止む

紅茶

出稼を止めて雪掘り人夫に出
まろび込むあられのかさのうず高し

八千代

分校の豪雪休み始まりぬ

公明

豆をまく声も聞こえぬ吹雪かな

炳史

雪の嵩いよいよ増して国境

枯水

餅花の座敷で産湯使いしと

漣舟

豪雪の三日三晩で埋る家

静風

ブル去れる後を起き出で雪踏に

熊男

ここかしこまくら灯り子ら集う

茶水

吹雪して又吹雪して寒明くる

六花

点滴のしずく数えて春を待つ

善一

鉢梅のきさらぎ早もふくらみて

雪降りて隣の街も遠くなり

きく代

俳句 かまくら

柳 茶水

かまくらや小さきながらも
子の丹勢

こゝかしこまくら灯る子の祭り

病人を叱るも看護今朝の雪

病人の手押し車や日邪伸ぶ

離村せし一ト村ひそと雪の原

俳句

松代 本柳 常仙

初雪やまごの手赤き雪まろけ

御水取り越の山々雪深し

歳老いし単伝山の坂長し

贈切る背なの丸さや妻古りぬ

戌辰役武者か通りし雪の経塚峰

俳句

松代 富沢ふよう

しめなわに心力こめてかたくよる
(12月16日)

星取りにたのしみながら

カップうく
(1月22日)

金カップ酒のうまさときもちよさ
(1月22日夜)

あやめコップ水をさすとして
酒をつぐ
(スキー大会の日)

